

## 当院にて白内障手術を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 現在、当院は「レーシック手術後の焦点深度拡張眼内レンズを用いた水晶体再建術における視機能評価」という研究を行っています。これは、レーシックを受けた後に、当院で焦点深度拡張レンズ(ZXR00 及び ZCV)を用いた白内障手術を受けた患者様の術後の見え方を調べる研究です。以下の内容をご確認ください。
2. 調査の対象となるのは、当院にて単焦点眼内レンズ(SN6AT)、または焦点深度拡張レンズ(ZXR00 及び ZCV)を用いた白内障手術を当院において 2019 年 1 月 30 日までに受けられた方です。
3. 性別、年齢、術前の眼の状態（視力や屈折など）、手術日、術後視力や見え方の濃淡（コントラスト感度）、光の周りに見える輪（ハロー）やまぶしさ（グレア）の有無や程度、眼鏡装用状況など）について、調査担当医師が対象となる患者様の症例調査票を作成します。
4. 症例調査票には、住所・氏名などの患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
5. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
6. この調査の対象となる方で、ご自分のデータを使用されたくない場合には、遠慮なくお申し出ください。それによって患者様が不利益を受けることは一切ありません。
7. 本研究について質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学水道橋病院 眼科  
研究責任者 ビッセン弘子（教授）  
研究分担者 平沢 学（講師）  
滝澤菜摘（助教）

連絡先

東京歯科大学水道橋病院眼科  
電話 03-5275-1856